

一般質問 6名の議員がこんな質問をしました



「川南町運動公園弓道場雨天対応設備工事」後の対応について

安藤 洋之

【問一】 3月議会にて「適正な事務取扱及び予算執行を求める決議」を議会から提出したが、決議を受けての町長の決意を問う。

【答一：町長】 「適正な事務取扱及び予算執行を求める決議」については重く受け止めている。全ては町長の責任であると考えている。今後は適正な事務処理はもちろん住民の福祉の増進に資するようにやって行く。しっかり反省して日々の業務にあたりたい。

【問二】 「真摯な反省と具体的な再発防止策の構築」をして頂きたいと思っはいるが、問題後に川南町が取り組んだ具体的な再発防止策等はあるのか。

【答二：町長】 「陳情・苦情・要望事務処理要綱」を見直し、しっかりとメモを取るといふ原点に戻り、対応があるかないか。他の課との協議があるかないか、意思決定があるかないかなどを課長が判断していくように改めた。何のために仕事をしているかを今一度原点に戻り、常に住民の皆様と向き合える体制づくりをやっていく。

「川南町役場のリスク管理体制」の構築について

【問三】 自治体は内部統制状況評価表を作成し、報告書は自治体が設置している監査委員の監査を受け、住民の代表である議会にも提出しチェックを定期的に受けられるように変わって行くが、現時点で本町において組織のリスク管理体制はあるのか。

【答三：町長】 最初のチェックで回避できていた事案が発生している状況なので、職員に対しては注意喚起をしていく。コストを掛けることなく今できる内部統制をやっていきたい。

町道と国道の接続について

【問四】 新茶屋地区林田商店本社横の交差点、ローソン塩付店横の交差点、塩付地区にある消防第4部機庫から10号線に出る交差点、県畜産試験場から10号線に接続する交差点について、3か所はすぐそこまで立派な道路が完成しているのに、接続しないのはなぜか？町道から国道に接続する計画はあるのかを聞きたい。

【答四：町長】 林田商店本社横とローソン塩付店横の交差点に関しては昭和60年ごろからの改良事業であったが、国の方針転換で接続できないまま終了している。安全が一番だと思っている。今後は費用対効果も考えながら検討して行きたい。塩付地区交差点と畜産試験場から10号線に接続する交差点は、交通弱者の安全性を高める必要があることや、通学路である観点から学校側と協議を進めながら検討して行く。



町の人口ピラミッドを考える

袁原 敏朗

町の人口ピラミッドは

【問一】 町の人口構成は団塊の世代が膨らみ、上下に細まっている。持続可能な町とは人口ピラミッドを理想型に近づけることと同義と捉えてもよいと思うが町長の考えは。

【答一：町長】 釣鐘型が理想と思うが、今回人口対策係を設けた。保護者のアンケートをとっており、先進事例も含め早期に分析して方向性を提案したい。

裾野を広げる対策

【問二】 婚姻率が低い理由に収入があるが、子育てや共働きの問題もある。若者対策として、子育てしやすく共働きに優しい町づくりを目指す考えはないか。

【答二：町長】 どこの自治体でも暮らしやすく子育てしやすいそして共働きしやすいことは進むべき道である。

公立保育所の活用

【問三】 決定事項だと徒に閉園の道を探るだけでなく、

公立保育所を活用し、民間が手を出しにくい未満児保育や病時・病後時保育等に力を注ぎ、子育てするなら川南町でと若者に思われるような町にすべきでは。

【答三：町長】 公立存続は当然見直すべきは見直す。民間は利益が出るのが必要で、大事なことでも利益が出ないことは沢山あり、そこは我々が受け持つ。病時・病後児保育の件は福祉センター構想との絡みもあるが前進している。

広報の活用

【問四】 広報は行事やイベントの報告だけでなく、町の現状・課題や町長の町政運営方針や思いをもっと伝えるべきではないか。

【答四：町長】 インターネットの普及で圧倒的に情報は増えたが、取捨選択が重要だ。誰に何を発信するかは重要で、今後取り入れたい。

町内の絆

【問五】 地域づくり大会への新振興班長の出席が少なかったが、町の絆度を表していないか。町長は自治公民館制度は概ね順調との認識のようだが、行事や活動内容によっては、以前の分館も併用すべきでは。このままでは人の繋がり・郷土愛が薄くなりそうだ。

【答五：町長】 住民にとって一番良い形を模索し、見直すべきは見直す。今年度中に自治公民館毎に地域計画を作る予定である。